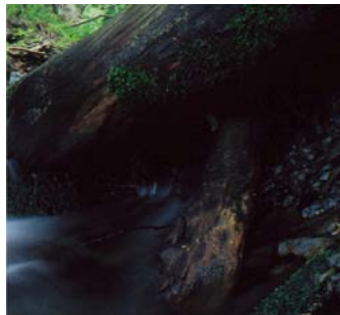


農林中央金庫

The Norinchukin Bank

2012年度第1四半期 決算概要説明資料

2012年8月24日



～着実な利益計上, 高水準な自己資本比率～

■ 経常利益927億円, 純利益854億円

- 着実な利益計上により, 堅調な推移
- 引き続き, 中期経営計画(2011～2012年度)にもとづき, 安定的な財務運営を志向

■ 自己資本比率26.76%, Tier I比率19.75%(速報値)

- 自己資本比率, Tier I比率は各々3月末比1.93%, 1.53%上昇。高水準を維持。

損益計算書サマリー(単体)

■ 前年同期比減益となるも、堅調に推移

(単位:億円)	2011年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額	増減率
1 経常収益	3,391	2,990	-400	-11.8%
2 うち資金運用収益	2,337	2,017	-320	-13.7%
3 うちその他業務収益	199	335	135	68.1%
4 うちその他経常収益	821	603	-217	-26.5%
5 経常費用	2,222	2,063	-158	-7.1%
6 うち資金調達費用	1,379	1,432	53	3.9%
7 うちその他業務費用	204	231	27	13.2%
8 うち事業管理費	311	319	8	2.7%
9 うちその他経常費用	299	52	-246	-82.5%
10 経常利益	1,169	927	-242	-20.7%
11 特別利益	-	10	10	-
12 特別損失	1	0	-1	-69.2%
13 税引前四半期純利益	1,167	937	-230	-19.7%
14 四半期純利益	891	854	-37	-4.2%

■ 経常収益は、金利低下などによる資金運用収益・その他経常収益の減少により減収

➤ 国債等債券売却益145億円(前年同期比+80億円)

➤ 金銭の信託運用益548億円(前年同期比▲160億円)

■ 経常費用は、株式等の償却負担低減(その他経常費用の減少)により減少

➤ 株式等償却22億円(前年同期比▲181億円)

■ 経常利益、四半期純利益は、経常収益の減収により減益となるも堅調な水準で推移

■ 与信関係費用は7億円と低水準
(前年同期は76億円の収益計上)

貸借対照表サマリー(単体)

■ 総資産は増加，純資産は横ばい

(単位：億円)	2012年 3月末	2012年 6月末	増減額	増減率
(資産の部)				
1 貸出金	146,557	155,050	8,493	5.8%
2 有価証券	456,554	456,484	-69	-0.0%
3 金銭の信託	70,269	67,125	-3,143	-4.5%
4 現金預け金	16,728	27,968	11,240	67.2%
5 その他	27,082	32,899	5,816	21.5%
6 資産の部合計	717,191	739,528	22,336	3.1%
(負債の部)				
7 預金	435,631	434,687	-944	-0.2%
8 譲渡性預金	18,824	16,539	-2,284	-12.1%
9 農林債	51,256	49,952	-1,304	-2.5%
10 借入金	18,198	17,081	-1,117	-6.1%
11 その他	145,076	173,083	28,006	19.3%
12 負債の部合計	668,987	691,344	22,357	3.3%
(純資産の部)				
13 資本金	34,259	34,259	-	-
14 資本剰余金	250	250	-	-
15 利益剰余金	10,118	10,774	656	6.5%
16 その他	3,576	2,900	-676	-18.9%
17 純資産の部合計	48,204	48,183	-20	-0.0%

■ 資産の部は，3月末比+2兆2,336億円
 ■ 有価証券は横ばい，貸出金，預け金，その他(コールローン等)が増加

■ 負債の部は，3月末比+2兆2,357億円
 ■ 預金は横ばい，その他で会員から短期資金(受託金)が増加

■ 純資産は横ばい(3月末比▲20億円)

有価証券等の評価差額(単体)

■ 有価証券等の評価差額は4,673億円(3月末比▲368億円)

(評価差額 単位: 億円)	2012年 3月末	2012年 6月末	増減額
【その他有価証券】			
1 株式	712	431	-280
2 債券	557	918	360
3 国債	567	925	358
4 地方債	0	0	0
5 社債	-10	-7	2
6 その他	822	127	-695
7 外国債券	1,678	1,793	114
8 外国株式	3	-12	-15
9 その他	-859	-1,653	-794
10 うち投資信託	-856	-1,655	-799
11 小計 ①	2,092	1,476	-615
【その他の金銭の信託】			
12 その他の金銭の信託 ②	2,806	2,808	2
【保有目的を変更した有価証券】			
13 その他有価証券から満期保有目的の債券へ 変更したもの ③	143	388	244
14 合計(①+②+③)	5,042	4,673	-368

- 内外長期金利の低下により、債券・外国債券の評価差額は増加
- 軟調な株価から、株式・投資信託の評価差額は減少

注: 満期保有目的の債券の貸借対照表計上額と時価との差額は3,182億円(プラス)。
2012年6月末現在, 単体ベース
出所: 農林中央金庫

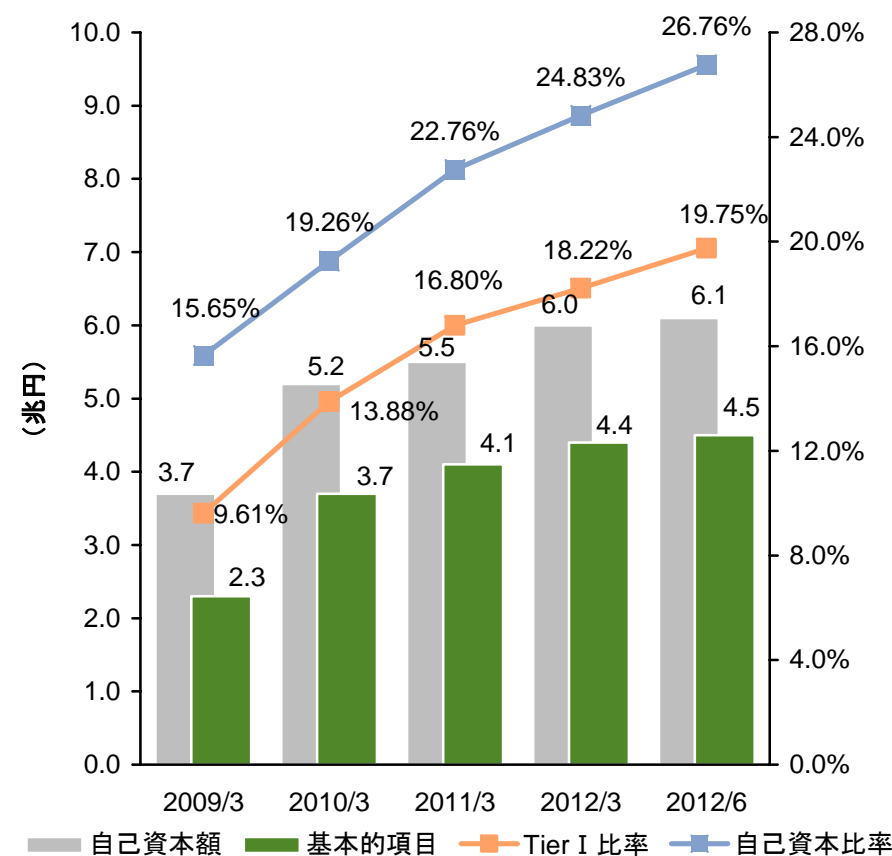
自己資本の状況(単体:速報値)

- 自己資本比率, Tier I比率は各々26.76%, 19.75%と健全な水準

自己資本の内訳(単位:億円)

	2012年 3月末	2012年 6月末	増減
1 基本的項目(Tier I)	44,054	45,044	990
2 うち資本金および資本剰余金	34,509	34,509	-
3 うち利益剰余金	9,907	10,777	870
4 補完的項目(Tier II)	17,763	17,466	-296
5 うちその他有価証券評価差額45%相当	2,232	1,946	-286
6 うち永久劣後債務	14,860	14,860	-
7 うち期限付劣後債務	500	500	-
8 控除項目	1,792	1,476	-316
9 自己資本額	60,024	61,035	1,010
10 リスク・アセット	241,658	228,029	-13,629
11 自己資本比率(国際統一基準)	24.83%	26.76%	1.93%
12 基本的項目(Tier I)比率	18.22%	19.75%	1.53%

自己資本比率の推移



注:2012年6月末現在,単体ベース
出所:農林中央金庫

連結損益計算書・連結貸借対照表サマリー

農林中央金庫

■ 連結経常利益928億円，連結純利益851億円

(単位：億円)	2011年度 第1四半期	2012年度 第1四半期	増減額	増減率
1 経常収益	3,431	3,034	-397	-11.6%
2 うち資金運用収益	2,338	2,017	-320	-13.7%
3 経常費用	2,265	2,106	-159	-7.0%
4 うち資金調達費用	1,379	1,433	53	3.9%
5 うち事業管理費	337	358	21	6.3%
6 経常利益	1,166	928	-237	-20.4%
7 特別利益	-	10	10	-
8 特別損失	1	0	-1	-69.2%
9 税金等調整前四半期純利益	1,164	938	-225	-19.4%
10 四半期純利益	886	851	-34	-3.9%

(単位：億円)	2012年 3月末	2012年 6月末	増減額	増減率
(資産の部)				
1 貸出金	147,382	155,892	8,509	5.8%
2 有価証券	456,264	456,189	-74	-0.0%
3 金銭の信託	70,275	67,134	-3,141	-4.5%
4 現金預け金	16,873	28,155	11,281	66.9%
5 その他	31,832	37,748	5,915	18.6%
6 資産の部合計	722,628	745,120	22,491	3.1%
(負債の部)				
7 預金	435,503	434,606	-896	-0.2%
8 譲渡性預金	18,824	16,539	-2,284	-12.1%
9 農林債	51,178	49,877	-1,301	-2.5%
10 借入金	18,148	17,031	-1,117	-6.2%
11 受託金	43,517	67,995	24,478	56.2%
12 その他	107,067	110,707	3,639	3.4%
13 負債の部合計	674,239	696,757	22,517	3.3%
(純資産の部)				
14 資本金	34,259	34,259	-	-
15 資本剰余金	250	250	-	-
16 利益剰余金	10,249	10,903	653	6.4%
17 その他	3,631	2,950	-680	-18.7%
18 純資産の部合計	48,389	48,363	-26	-0.1%

注：2012年6月末現在。四半期連結財務諸表のレビュー手続を任意で実施しており、当第1四半期につきましても、終了しております。

出所：農林中央金庫

(参考)証券化商品等の状況 1(単体:速報値)

■ 証券化商品(注1)(注2)のポートフォリオは高格付けの商品が中心

1 商品区分別エクスポージャー

(単位:億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB+以下	合計	3月末比	
							3月末比	3月末比
1 資産担保証券(ABS)	18,044	-	386	-	-	18,430	990	
2 住宅ローン担保証券(RMBS)(注3)	14,161	163	171	64	295	14,857	912	
3 商業用モーゲージ担保証券(CMBS)	491	122	762	501	463	2,342	-566	
4 債務担保証券(CDO)	3,047	2,832	1,710	338	533	8,461	-934	
5 ローン債務担保(CLO)	3,047	2,658	1,190	145	199	7,242	-693	
6 証券化商品担保(注4)	-	173	519	193	333	1,219	-27	
7 債券担保(CBO)他	0	-	-	-	-	0	-212	
8 その他	-	-	-	440	495	936	-51	
9 合計	35,745	3,118	3,030	1,345	1,788	45,028	351	

2 商品区分別評価差額・損益額

(単位:億円)

	AAA	AA	A	BBB	BB+以下	合計	3月末比		損益額(注5)
							3月末比	3月末比	
10 資産担保証券(ABS)	-106	-	-10	-	-	-116	15	-	
11 住宅ローン担保証券(RMBS)(注3)	9	-1	17	1	77	103	7	-0	
12 商業用モーゲージ担保証券(CMBS)	-117	-1	-33	-38	4	-187	29	-0	
13 債務担保証券(CDO)	-91	-168	-111	-6	-	-378	39	-14	
14 ローン債務担保(CLO)	-91	-180	-122	-6	-	-401	77	1	
15 証券化商品担保(注4)	-	11	10	-	-	22	1	-15	
16 債券担保(CBO)他	0	-	-	-	-	0	-39	-	
17 その他	-	-	-	-	-	-	-	-	
18 合計	-306	-172	-138	-43	81	-579	91	-15	

3 通貨別エクスポージャー

(単位:億円)

	エクスポージャー	3月末比	評価差額		損益額(注5)
			3月末比	3月末比	
1 米ドル	33,406	1,586	-406	19	13
2 ユーロ	4,301	-771	-143	60	-
3 英ポンド	1,547	59	-7	1	-
4 円	5,773	-521	-22	10	-29
5 合計	45,028	351	-579	91	-15

注1:証券化商品の定義は、バーゼルⅡにおける証券化エクスポージャーを基本とした内部定義による。サブプライム関連商品を含む。

注2:証券化エクスポージャーは評価差額、損益額の反映後。一部のCMBSにおいてバーゼルⅡにおける特定貸付債権に含まれるエクスポージャーが証券化エクスポージャーと別に415億円あり(評価差額▲7億円)。

注3:サブプライムRMBSを含む。米国住宅金融公社関連のモーゲージ担保証券を含まない。

注4:ABS-CDO、CDO of CDO's等の2次、3次証券化商品。このほか、バーゼル2.5固有の再証券化商品(原資産に一つでも証券化商品が含まれる商品)が2,531億円あり。

注5:損益額は減損額と複合金融商品の当年度損益に含まれる評価損益との合計。

注:2012年6月末現在、単体ベース

出所:農林中央金庫

(参考)証券化商品等の状況 2(単体:速報値)

■ サプライム関連商品へのエクスポージャーは467億円

1. サプライム関連商品への投資の状況(注1)(単位:億円)

(1) サプライム住宅ローン担保証券(サブプライムRMBS:一次証券化商品)(注2)

	エクスポージャー	3月末比		評価差額	3月末比		損益額
1 AAA	25	-4		11	-2	-	
2 AA	-	-		-	-	-	
3 A	110	-0		17	2	-	
4 BBB	-	-		-	-	-	
5 BB+以下	295	-224		77	3	-0	
6 合計	431	-229		107	4	-0	

(2) サプライムRMBSを含むABS-CDO,CDO of CDO's(二次,三次証券化商品)(注3)(注4)

	エクスポージャー	3月末比		評価差額	3月末比		損益額
7 AAA	-	-		-	-	-	
8 AA	22	0		11	1	-	
9 A	12	0		12	0	-	
10 BBB	-	-		-	-	-	
11 BB+以下	0	-0		-	-	-	
12 合計	35	1		23	2	-	

(3) サプライム関連商品計 ((1)~(2)の合計)

	エクスポージャー	3月末比		評価差額	3月末比		損益額
13 AAA	25	-4		11	-2	-	
14 AA	22	0		11	1	-	
15 A	123	0		29	3	-	
16 BBB	-	-		-	-	-	
17 BB+以下	295	-224		77	3	-0	
18 合計	467	-227		130	6	-0	

注1: サプライム関連の融資は行っていない。

注2: ピンテージ別比率は2004年以前100%。

注3: ピンテージ別比率は2004年以前100%。

注4: サプライムRMBSを一部でも含むABS-CDO, CDO of CDO's。但しサブプライムRMBSの含有率は僅少。

注5: モノラインによる保証付金融商品と別にモノラインのCDS等を含む証券化商品(CDO)を保有。

注6: 米国ABSで裏付資産の保証前格付けはいずれも投資適格相当以上を確保。また被保証商品にサブプライム関連商品はない。

注7: レバレッジドバイアウトを主な資金使途とする貸出で内部管理の定義による。貸倒引当金は6億円。

注8: この他に米国政府全額出資の米政府系機関である政府抵当金庫(ジニーメイ)保証付の住宅ローン担保証券の保有額は16,879億円。

注: 2012年6月末現在, 単体ベース

出所: 農林中央金庫

2. モノライン関連商品への投資の状況(注5)(単位:億円)

	エクスポージャー		3月末比		評価差額	3月末比	
1 モノラインによる保証付金融商品(注6)	229	-31	-55	8			
2 証券業務におけるモノライン利用	-	-	-	-			
3 合計	229	-31	-55	8			

3. レバレッジドローンへの投資の状況(注7)(単位:億円)

	エクスポージャー		3月末比	
4 国内レバレッジドローン	27	-3		
5 海外レバレッジドローン	357	-74		
6 合計	385	-77		

4. トレーディング等の状況

当金庫はABCP, SIV, レバレッジドローンの組成, 引受, トレーディングを行っておらず, 関連する商品のトレーディング勘定での保有や連結非対象としているオフバランス取引は行っていない。

ただし顧客企業の資産流動化を目的としたSPCを1件スポンサーしている(与信残高630億円)。

5. 米国住宅金融公社関連債券への投資の状況(注8)(単位:億円)

	エクスポージャー		3月末比		評価差額	3月末比	
7 エージェンシー・モーゲージ債	29,041	-2,879	1,026	-85			
8 エージェンシー債	12,799	-3,241	-403	-153			
9 合計	41,840	-6,120	622	-238			

【参考】

・ ファンド投資内のサブプライム関連商品の状況

当金庫が運用を委託しているファンドにおいて, サブプライム関連商品が含まれるものはない。(*)

(*) ファンド内個別資産が把握できるファンドにおける当金庫調査ベース

- 本プレゼンテーション資料に記載されている情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等についての検証を行っておらず、また、これを保証するものではありません。当金庫は、本プレゼンテーション資料に記載されている情報の利用から生じる損害が直接的、また、間接的であるかに関わらず、何ら責任を負いません。
- 本プレゼンテーション資料には、当金庫に関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当金庫が現在入手している情報に基づき、本プレゼンテーション資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものです。また、これらの記述は、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述または前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、または将来実現しない可能性があります。
- 本プレゼンテーション資料は、有価証券の販売のための勧誘を構成するものではありません。